

令和9年度 論述試験

第2次選考試験論述試験解答例

配 点

第1問	18点
第2問	16点
第3問	16点
合 計	50点

第1問

【解答例】

私は、子どもたちに「創造力」を身に付けさせたいです。理由は、社会の課題が多様化・複雑化する中、イノベーションを起こし、新しいアイデアや解決策を生み出し、新たな価値を創造する力は、AIやロボットによる代替が困難な「人」の力であり、今後一層求められると考えるからです。そのために、私は児童・生徒が協力して取り組む機会を多く設け、さらに、児童・生徒の発言を大切にし、児童・生徒同士で発言について意見交換をする授業を行いたいです。このことにより、さまざまな考え方があることを認め合い、人と人との関わり合いの中で新たなアイデアが生まれ、新しい価値の創造につなげていく力を育むことができるよう取り組みます。

(297字)

第2問

【解答例】

私は、積極的な声掛けや面談等を通じて、子どもたちの表情や言動など、ささいな変化を見逃すことなく、いじめを早期に発見して対応できるようにします。子どもは、本当は教員に相談したいと思いながらも、相談することで「迷惑をかけたくない」と考え、教員からの「大丈夫？」という問いかけに対して、反射的に「大丈夫」と答える場合もあると思います。例えば「最近、体調や気持ちはどう？」など具体的な問いかけを行い、表情や行動に気になるところがあった場合は、継続して見守り、時間を置いて様子を尋ねるなどの工夫に努めます。

(248字)

第3問

【解答例】

私は、「差別の現実から深く学ぶ」ことを大切にし、自分と重ねて人権問題をとらえられるようにします。具体的には、研修等を通じて、人権侵害を受けている人や差別解消のために取り組んでいる人から話を聞き、人権問題についての認識を深めます。そのうえで、学校において「差別とは何か」について学習する機会を設け、差別を温存し助長しているものは社会に存在するさまざまな意識や慣習、制度の中にあり、自分もその社会の一員であることを認識したうえで、人権問題の解決を自分の課題ととらえ、それらを解決していく意識を育みます。

(249字)